

生物多様性講座 開催報告

海の小さなモンスターを探そう

8月2日(日) 10:00~11:30 ★ 参加人数 子ども 16名、大人 13名

1. お話し：チリメンジャコが作られる工程

講師 ビオトープ・ネットワーク中部 宇野先生

- ・チリメンモンスターとは？
- ・シラス漁について
- ・釜揚げシラスがでかあがるまで
- ・シラスの中に入っている主な魚介類の紹介
カタクチイワシ、カワハギ・フグ・アジ・タツノオトシゴ・
タコ・イカのなかまなど



3. 参加者の声

- ・チリモン探しと工作がたのしかった。
- ・イカ、タコ、エソなど、色々な種類の生き物や魚がいっぱい見つかりて楽しかった。
- ・タツノオトシゴが2回目のお代わりで見つけて嬉しかった。
- ・チリモンを使って、海を作ったり自分の水族館を作ったりした工作が楽しかった。
- ・チリメンジャコの中には、本当にたくさんの種類の生き物が混ざっていることが分かった。
- ・お店で売っているチリメンジャコにはモンスターが少ししかないけれど、売る前には、こんなにたくさんの生き物がいるんだと分かった。
- ・チリメンモンスター探しは、子どもたちが熱中している姿が見られたのはもちろん、大人の方が夢中になって探してしまうほど面白かったです。
- ・宝探しのような仕分け作業がとにかく楽しく、海の中を想像しながら作った工作（絵の展示）も良い思い出になりました。
- ・日頃食べているシラスやチリメンジャコの中に、思った以上に多くの種類の生き物が混ざっている（共生している）ことに驚きました。

2. 体験

- ①チリメンジャコの中の生き物を探す
- ②探した生き物を使って
「自分だけの水族館」をつくる

